

子育てひろば

児童館、子育て支援センター等のお知らせです。

(未就園児は保護者同伴)



はこのもり児童センター (☎24-4034)

○アクア☆夏祭り

▼日時 8月28日(日) 14時～16時▼対象 18歳未満120人(当日13時50分～先着順にチケット配布)▼内容 かき氷屋さん・スーパーボール屋さん・駄菓子屋さん・わたあめ屋さん・知恵の輪屋さん・ミニカップ屋さんを楽しもう▼費用 無料

○牛乳パックの小物入れ作り

▼日時 9月3日(土) 10時30分～12時▼対象 5歳以上18歳未満15人(先着順)▼費用 無料▼申込み 8月20日(土) ※電話申込み可

そのべ児童館 (☎20-6231)

○水あそび

▼日時 8月3日(水)・6日(土)・10日(水)・17日(水) 10時30分～11時30分(時間内参加自由)※悪天候の場合中止▼対象 幼児以上▼持ち物 水着・タオル・サンダル・飲み物

○夏の工作

～作って遊ぼう! 空中ブランコ～▼日時 8月8日(月) 10時30分～11時30分▼対象 4歳児以上20人(先着順)▼申込み 8月1日(月)～

○ぺたぺた記念日!

▼日時 8月24日(水) 10時30分～11時30分(時間内参加自由)▼対象 0歳児以上▼内容 手形or足形・体重測定
☆共通事項
▼費用 無料

いまいすみ児童館 (☎27-5322)

○夏祭り【チャレンジ母親クラブ共催】
がんばろう日本～日本一周! みんなで日本を盛り上げよう!!～

▼日時 8月9日(火) 17時30分～19時30分(時間内参加自由)▼場所 泉寿園▼対象 18歳未満※夜間の為、必ず保護者同伴▼内容 うちわ作

り・たこ焼きひっくり返しゲーム・スーパーボールすくい・おみくじ・かき氷・やきそば等※食べ物のお店のみ有料

○手作り体験バスツアー

▼日時 8月24日(水) 8時30分集合17時解散予定※雨天決行▼行き先 群馬県▼内容 「土と火の里」で竹の水鉄砲作り、「手作りこんにやく体験道場」でこんにやく作り▼対象 小学生以上高校生以下20人(先着順)▼参加費 1,000円▼持ち物 弁当・水筒等▼申込み 8月6日(土) 9時～※保護者が参加費・保険証のコピーを添えて児童館窓口まで

○9月のママといっしょ

「ちびっこ運動会」

▼申込み期間 8月18日(木)～30日(火) ※4クラス共通
◇うさぎクラス(6～11か月児と保護者) 9月16日(金) 10時30分～

▼持ち物 バスタオル

◇くま①クラス(1歳～1歳5か月児と保護者) 9月20日(火) 10時30分～

◇くま②クラス(1歳6か月児～1歳11か月児と保護者) 9月20日(火) 11時15分～

◇ぞうクラス(2歳以上の未就園児と保護者) 9月30日(金) 10時30分～

○リトミックワールド

～リズムに合わせて心と身体を育てよう～

▼日時 9月27日(火) 10時30分～▼対象 1歳6か月以上の未就園児と保護者20組※定員を超えた場合抽選▼持ち物 クレヨン、B4判の画用紙帳※軽装でお越しください▼申込期間 8月18日(木)～30日(火)
☆共通事項

▼費用 無料▼申込み 電話または直接いまいすみ児童館へ

さくら3Jホール (児童館/☎22-7100)

○キッズサロン オータムコース

▼日時 9月上旬～隔金曜10時～11時30分(全4回)▼対象 平成20年4月～平成22年7月生まれの幼児と保護者50組(先着順/2つにグループ分けします)▼内容 ふれあい遊び、リズム遊び、製作等▼申込み 8月1日(月)10時～12日(金)15時まで、保護者名、子ども名、読み仮名、生年月日、郵便番号、住所、電話番号をメールで、さくら3Jホール(sakura-3j@sakura-kids.jp)あてに送信。※日程、グループ等は後日郵送。

地域子育て支援センター (☎23-2740)

○はじめてのママ集まれ!

「ほんわかタイム」
▼日時 8月9日(火) 10時～11時▼場所 とちぎコミュニティプラザ▼対象 0歳の乳児と保護者▼内容 親子でのふれあい遊び、おしゃべりタイム▼費用 無料▼申込み 当日

○プチなかよしタイム

▼日時 8月23日、9月13日、10月25日、11月22日の火曜日10時～11時(全4回)
▼場所とちぎコミュニティプラザ▼対象 平成22年8月～11月生まれの乳児と保護者15組(先着順)▼内容 栄養士・保育士・心理士・バンビーニ星野氏の話▼費用 無料▼申込み 8月5日(金)～

地域子育て支援センターおおひら (休)月・祝 ☎43-1134

○赤ちゃんサロン・にこにこにっこりサロン(同時開催)

▼期日 8月25日(木) 身体計測あり
▼時間 10時30分～11時30分▼場所 大平みなみ児童館▼対象 0歳児と保護者・双子および三つ子と保護者20組▼申込み 受付中

○消防訓練

▼日時 9月13日(火) 10時30分～11時30分▼場所 大平みなみ児童館▼対象 乳幼児と保護者30組▼内容 避難訓練、消火訓練、救急車や消防車の見学等▼申込み 8月16日(火)～

○子育て支援研修会①

▼日時 9月14日(水) 13時30分～15時▼場所 ゆうゆうプラザ▼対象 市民約50人▼講演 どうしたらいいの?アレルギー▼講師 山田吾郎氏(合戦場クリニック院長)▼申込み 8月16日(火)～

○子育て支援研修会②

▼日時 9月21日(水) 10時30分～11時30分▼場所 大平みなみ児童館▼対象 1歳児と保護者30組▼内容 親子エアロビクス▼講師 大橋光子氏▼持ち物 タオル、飲み物▼申込み 8月23日(火)～
☆共通事項
▼申込方法 直接または電話で子育て支援センターおおひらへ



地域子育て支援センターつが (☎27-2122)

○すくすくタイム

▼日時 8月4日、11日、18日、25日の木曜日10時30分～11時30分▼対象 未就園児と保護者▼内容 身長・体重測定、水遊び、ちょうちんづくり、みんなで作るおみこし、プチ夏祭り▼費用 無料▼申込み 不要

さくら保育園子育て支援センター (ゆめふうせん/☎24-3900)

○健康相談日

▼日時 8月22日(月) 10時～15時▼内容 身体測定※午前中、助産師相談(予約不要)あり

○マタニティー&ベビーの日

▼日時 8月25日(木) 14時～15時▼対象 妊娠5か月以上(臨月を除く)の妊婦または夫婦2組▼内容 赤ちゃんのお世話、調乳、おやつ試食▼参加費 無料▼持ち物 エプロン、母子手帳▼申込み 電話で予約

○双子ちゃん遊ぼう

▼日時 8月29日(月) 10時～12時▼対象 未就園児の双子と保護者または双子を妊娠中の方▼参加費 無料※一般の方にも開放

○親子スイミング教室

▼日時 9月1日(木) 9時30分(さくら保育園集合)▼場所 小山スイミングスクール小山校▼対象 1歳～3歳児と保護者12組▼費用 親子1組1,800円(バス代含む)
▼申込み 8月18日(木)～

○赤ちゃんサロン (ちゅうりっぷコース)

▼日時 9月8日(木) から4回コース 10時～11時30分▼対象 平成23年1・2・3月生まれの乳児と保護者20組(先着順)▼内容 子育ての情報交換、おもちゃ作り、離乳食試食等▼参加費 無料(教材費等実費負担)▼申込み 8月18日(木)～26日(金) ※11月からひまわりコースへ移行。
☆共通事項 電話受付10時～15時

○親子運動会

▼日時 9月14日(水) 10時～11時30分(9時45分集合)▼場所 市総合体育館▼対象 未就園児と保護者▼参加費 500円(土産代含む)▼申込み 8月19日(金)、22日(月)、26日(金)、29日(月) 10時～15時に、代金を添えて直接園へ

ひがしのもり保育園子育て支援センター (ふれあいポッケ/☎27-8890)

○ふれて あそびましょ!

◆6か月～1歳5か月児と保護者 9月2日(金)、9日(金)、14日(水)、20日(火)、28日(水)
◆1歳6か月～2歳11か月児と保護者 9月7日(水)、12日(月)、16日(金)、26日(月)、29日(木)
▼時間 9時30分～10時30分▼持ち物 飲み物▼定員 各回20組(先着順)▼申込み 8月17日(水)～19日(金) ※8月25日(木)開催予定のおもちゃを作って遊ぼう(1歳6か月～2歳11か月児と保護者対象)は、23日(火)に変更になりました。

けやき保育園子育て支援センター (きらり/☎23-8905)

○身体測定・手形の日

◆0歳～2歳 8月1日(月)、8月5日(金)、9月2日(金)、9月5日(月)
◆2歳児～ 8月8日(月)、9月8日(木)
▼時間 10時～11時30分

○幼児教室

▼日時 8月4日(木)、8月18日(木) 10時30分～11時30分

○プール解放日

▼日時 8月2日(火)、3日(水)、9日(火)、10日(水)、17日(水) 10時30分～11時30分

○プール納め

▼日時 8月25日(木) 10時30分～11時30分(自由参加)

○英語で遊ぼう(膝附先生)

▼日時 8月22日(月) 10時30分～11時30分▼対象 2歳児以上と保護者15組(先着順)▼申込み 8月8日(月)・9日(火) 10時～電話で

○カレンダーづくり

折り紙を使ってカレンダーを作ませんか。

▼日時 8月23日(火)、24日(水)、29日(月) 10時～11時30分

○絵本の会(自由参加)

▼日時 8月30日(火) 11時～11時30分▼内容 パネルシアター・絵本

○親子クッキングに参加しよう!

▼日時 9月12日(月) 10時30分～11時45分▼対象 2歳児以上と保護者10組▼申込み 9月1日(木)・2日(金) 10時～電話で

幸せを求めて

問合せ先 人権推進課 ☎24-2444

在住外国人と大震災の教訓

3月の大地震のとき、在住外国人のほとんどは職場にいて、日本人と一緒に無事に避難ができました。しかし、地震後の福島第一原発事故の放射能漏れや計画停電、そして長引く余震のためパニックに陥り、慌ただしく帰国した人たちも少なくありませんでした。日本語のわからない外国人は、インターネットで母国のテレビ局のニュースを見るしか情報を得る手段がなかったようです。その情報は、必ずしも正確な報道ばかりではありませんでした。

情報が正しく伝わらない、共通の情報が持てないということは、外国人が災害弱者になることにつながります。そこで、どうしたら外国人に災害情報を伝えることができるかを考え、最近「やさしい日本語」の活用が期待されています。例えば、「余震」は「後で起こる地震」、「避難所」は「みんなが逃げるところ」などと、簡単な言葉に言い換えて伝えます。

在住外国人に災害情報が伝わらなくて被災してしまうことがないように、日ごろからの訓練や準備を外国人にも説明し、理解してもらう必要があると思います。